

法人事業報告

I. 法人の活動状況

新型コロナウイルスも、令和5年5月より5類移行となり、行動の制約は緩和され、施設の活動や外出等も少しずつ以前の状態に戻ってきました。引き続き、感染防止対策を継続しましたが、単発的ではありましたが施設で感染が発生し、欠席に対する支援が打ち切られる中で、一部収入の減少が起きました。

令和4年度に設置した虐待防止委員会を中心に、法人全体での取り組み（人権研修、基本理念・倫理綱領の学習、専門的力量の向上、チームワークの向上、職員のストレス軽減等）を、令和5年度も引き続き重点事項として取り組みました。

また、事業を開始して3年を経過したなないろは、現在契約者が29名となり、重度の方の受け入れが期待される中で、一人ひとりに応じたきめ細やかな生活介護サービスの提供に努めました。

財政面では、利用率の向上や人員配置の見直しにより、収益状況は改善傾向に向かいました。人事面では、グループホームの夜勤職員や欠員補充など、職員の採用が難しく、必要に応じた職員の確保が課題となりました。

(1) 地域福祉の確保

- ① 各事業所の課題や成果について、取りまとめました。
- ② 法人広報やホームページにより、関係者、関係機関、地域に、法人情報を広く公開しました。
- ③ 各事業においてボランティアの受け入れ、地域行事への参加により、地域交流を進めました。

(2) 事業（サービス）水準の向上

- ① 業務応援と人事交流のため、グループホーム等の応援体制を積極的に進めました。
- ② 職員の資質向上のため、研修の機会を充実しました。
- ③ 必要な資格取得のため、強度行動障害支援者研修等に参加しました。また、資格取得推進のため、キャリアアップ助成金制度を継続実施しました。
- ④ 自己申告書による職員の面談、勤務評価を継続し、人材育成の機会としました。また、職員提案により、職員の意見を取り入れた改善の実施を検討しました。
- ⑤ サービス自己評価を実施し、改善計画の実現に向けて検討しました。

(3) 利用者中心のサービスの確保

- ① 法人全体での倫理綱領、行動規範等の共通理解に取り組みました。
- ② 各事業において創作活動の機会を設けました。（絵画教室、陶芸教室など）
絵画教室で制作した作品を公募展（ぴかっとアート展）に出品しました。（4名入選）
- ③ 虐待事案の再発防止のため、虐待防止委員会を中心に法人全体での取り組みを継続しました。
- ④ 苦情や要望の報告と対応、事例の共有により、事業所や法人全体でサービスの改善に役立てました。
- ⑤ 相談支援事業所において聞き取った個別ニーズや要望の共有に努めました。

(4) 安全管理の徹底

- ① 業務継続計画（BCP）の策定に取り組み、感染対策マニュアルも策定しました。
- ② 事故報告等をもとに、交通安全等、職員としての安全管理の指導に努めました。

(5) 健全経営の確保

- ① 経営会議を開催し、事業所の課題解決や人事配置について協議しました。
- ② 所長・管理者会議を開催し、各事業の課題解決や情報交換の機会にしました。
- ③ 所長・管理者が、会計の仕組みについて学習し、予算・決算について分析・協議を行いました。

- また、就労支援事業についても、予算と事業内容の検討を行いました
- ④ 処遇改善手当の支給を継続するとともに、処遇改善特定加算の活用を継続しました。
3月期末手当について、0.1か月の上乗せ支給を実施しました。

II. 令和5年度理事会・評議員会開催状況

- ・第1回 理事会 令和5年6月6日（火）
議題 令和4年度 決算報告・事業報告
役員候補者の推薦について
令和5年度 第2回評議員会開催について 等
- ・第1回 評議員会 令和5年6月22日（木）
議題 令和4年度 決算報告・事業報告
理事の選任について 等
- ・第2回 理事会 令和5年6月22日（木）
議題 理事長、業務執行理事の選任について
- ・第3回 理事会 令和5年11月7日（火）
報告事項 令和5年度 上半期予算執行状況、事業計画進捗状況
にぎやかステーション実地指導の結果について 等
- ・第4回 理事会 令和6年3月19日（火）
議題 定款の変更について
令和5年度 第一次補正予算について
令和6年度 事業計画、予算について
令和5年度 第2回評議員会開催について
- ・第2回 評議員会 令和6年3月26日（火）
議題 定款の変更について
令和5年度第一次補正予算について
令和6年度事業計画、予算について

III. 県の指導監査等及び監査等の実施状況

- 社会福祉法人等指導監査 實施なし
- 障害福祉サービス実地指導 にぎやかステーション 令和5年8月29日
文書指摘なし（口頭指摘4点）
- 監事監査 令和5年5月23日（令和4年度決算監査）

IV. その他

1. サービス自己評価の実施
 - ・令和6年3月実施、評価結果まとめ、改善計画策定
2. 広報発行
 - ・平成5年11月発行 広報委員会にて編集発行
3. 事業推進
 - ・後援会との連携を深め、支援事業や交流・啓発事業に取り組みました。
新型コロナ感染で中止していたチャリティー交流会を、4年ぶりに開催しました。
 - ・懇談会、交流行事等により、家族会との連携を深めました。（にぎやか塾、ポプリン）